



# 連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局  
Tel 045-893-4877 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>  
Mail: renkyoueditor@mail.goo.ne.jp

第 252 号

2010.09.05

## 国交省平成 23 年度概算予算

国交省から 8 月 27 日発表されました。連協は横還南線の凍結を求めて概算予算段階から政務三役等政治家主導を行うよう関連議員に要請活動をしてきましたが、道路予算は如何に編成されたか？

### 1. 道路整備費全体 注：( ) は対前年比倍率

事業費 2兆 7892 億円 (1.02)  
内一般会計分(国費)1兆 198 億円 (1.04)

なお、国交省全体における公共事業関係費は 13兆 3,818 億円 (1.11)、内一般会計分(国費)4兆 8,342 億円(1.00)となっており、また「元気な日本復活特別枠」5,407 億円が含まれている。

概算予算要求基準は、自動的に各省庁一律対前年比 10%削減及び「元気な日本復活特別枠」で編成することであったが、これを見ると 10%削減は出来ていません。前原大臣は「国交省の無駄削減は 4 年間で達成するものを 22 年初年度で達成したので、これ以上の削減はしない」と言っていましたけど、全体予算編成でどうなる？

### 2. 重点項目として「真に必要な社会資本の着実な整備」項での要求内容

- 国土ミッシングリンクの解消  
主要都市等を連絡する高規格幹線道路等の整備推進 3,475 億円 (1.08)  
(内元気な日本復活特別枠 1,074 億円)
- 大都市圏の道路インフラ重点投資  
三大都市圏環状道路等の整備推進  
1,238 億円 (1.19)  
(内元気な日本復活特別枠 215 億円)

残念ながら、三大都市圏環状道路等整備を重点項目として挙げ、且つ、19%と大幅増額し

ている。

国の概算予算全体では平成 22 年度より 4兆 4473 億円増額となり、特別枠要求は 2兆 9,445 億円にも上っているとのこと。借金大国に至った前政権を批判して誕生した新政権の公共事業等を含めた徹底的無駄の排除はどうなったのか？と問いたい。12 月に向けての予算編成作業に注目していきたい。

(事務局長 長谷川)

## 高校生の自然保護活動

県立金井高校は、南線 IC 予定地の田谷から戸塚方面に向かう自然豊かな地域に位置している。昨年の文化祭に向けて有志数名が学校付近の自然を調査し、その豊かさ、自然保護の大切さを環状南線に絡めて研究発表したとの情報を得、連協有志 7 名は 7 月 8 日に同校を訪問し、副校長と指導教諭の説明を受けた。



(図書室壁の展示資料の説明を受ける)

近隣の自然観察から始まり、高速道路の問題点を分析し、更に建設費や日本の借金問題にも言及。その趣旨は連協の主張そのものであり、高校生にもこのような分析能力と将来に対する問題意識を持った生徒がいる事に驚嘆した。

本掲示物は近く撤去されようとしているが、連協としてはこれらの譲渡を受け活用すべく計画している。

(事務局)

## 高尾天狗裁判新行政訴訟原告・弁護団 横環南線、横浜湘南道路等の現地視察

8月10日(火)高尾から22名がマイクロバスで横環南線現地見学に来横。道路関係者が横環南線、横浜湘南道路の現地案内を行いました。(連協、庄戸合同、田谷、新風台)

原告・弁護団は、宅地販売のウソ問題を聞き、住宅地を貫く横環南線の計画を目の当たりに見て驚愕、「とんでもない計画、こんなことはあってはならない」との感想も出ました。

### 視察団に同行、相模縦貫道沿いに裏高尾 まで圏央道の工事状況を見聞

横浜湘南道路(藤沢の湘南バイパス～田谷JC間)のシールドマシン用立坑工事の状況(2年前完成のまま)、相模縦貫道では多くの箇所が高架道路の橋げたが姿を現している現況が見られました。

城山地区トンネル工事では、夜中に地下からの工事音で寝られない状態から実は24時間工事が行われていたことが判明、八王子南IC付近のトンネル工事現場ではトンネル掘削により地下水が噴出し付近の沢水が枯れて田んぼが干上がってしまった状況、自然のまろやかな水を売り物にしている料亭の困惑ぶり等つぶさに見聞きして来ました。

そして、横環南線の本体工事阻止に全力を傾けなければいけないことを肌身を感じた一日でした。



公田 IC 予定地での説明



相模原市内橋脚状況

(事務局長 長谷川)

### 活動報告

- 08/09 高尾天狗裁判原告・弁護団勉強会(於 八王子)比留間会長参加
- 08/10 高尾天狗裁判原告・弁護団の横環南線現地視察会案内(比留間、柴田、永田、長谷川)
- 08/26 最高裁上告の上告理由書の提出(東京高裁、原告4名)
- 08/26 引き続き議員会館事務所を訪問。最高裁上告理由書を示し状況説明・理解を求めた(秘書対応)馬淵澄夫議員(国交副大臣)・長島一由議員・荒井聡議員・穀田恵二議員・三村和也議員・金子洋一議員・川内博史議員(資料のみポストイン)
- 08/28 馬淵議員(国交副大臣)シビックミーティング(於五反田、会長・事務局長参加)
- 08/31 首都圏道路連絡会幹事会(新宿公害研究所、会長・事務局長参加)
- 08/31 かながわ大気汚染・道路公害連絡会(於 横浜 会長・事務局長参加)
- 09/01 高尾天狗裁判新行政訴訟東京地裁判決傍聴

### 高尾天狗新行政裁判の判決速報

水脈、景観、大気汚染、騒音の被害の実態や危険性を無視し、原告らの請求を却下・棄却した不当判決。(原告団声明より)